社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

平成30年01月31日

計画の名称	伊勢原市便利で暮らしやすいまちの実現													
計画の期間	平成２８年度　～　平成３２年度　(5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	伊勢原市													
計画の目標	下水道整備を推進し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全と豪雨による災害に強く安全・安心で良好な水環境の形成を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,901	A	971	B	1,930	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H28当初）	（H30末）	（H32末）
1	①下水道（汚水）整備率を８３．９％（H28）から９１．３％（H32）に増加させる。			
	①下水道（汚水）整備率 下水道（汚水）整備済み面積（ｈａ）／下水道（汚水）を整備すべき面積（ｈａ）	84%	89%	91%
2	②下水道による都市浸水対策達成率を３２．１％（H28）から３２．４％（H32）に増加させる。			
	②下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ｈａ）／浸水対策を実施すべき面積（ｈａ）	32%	32%	32%
3	③アクションプラン策定率を０．０％（H28）から１００％（H32）に増加させる。			
	③アクションプラン策定率 策定済計画数（件）／策定必要計画数（件）	0%	100%	100%
4	④処理場の主ポンプ整備率を５７．９％（H28）から１００％（H32）に増加させる。			
	④処理場の主ポンプ整備率 主ポンプ整備済み揚水能力（ｍ３／分）／主ポンプ計画揚水能力（ｍ３／分）	58%	58%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
H30から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する。								

案件番号：　0000009044

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-1-1　第24分区下糟屋地区（未普及対策）	汚水管　§200㎜　L=4,100m	伊勢原市	■	■				176		―
		H30重点移行																	
	A07-002	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-1-4　第24分区高森・石田地区ほか（未普及対策）	汚水管　§200㎜　L=300m	伊勢原市		■				0		―
		H30重点移行																	
	A07-003	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-9　第4分区田中・伊勢原地区ほか（未普及対策）	汚水管　§200～500㎜　L=10,200m	伊勢原市	■	■				694		―
		H30重点移行																	
	A07-004	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-10　第5分区沼目・桜台地区ほか（未普及対策）	汚水管　§200㎜　L=400m	伊勢原市		■				35		―
		H30重点移行																	
	A07-005	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	新設	A1-2-35　伊勢原終末処理場（水質保全）	沈砂池ﾎﾟﾝﾌﾟ設備　機械設備・電気設備	伊勢原市		■				14		―
		H30重点移行																	
	A07-006	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（雨水）	新設	A1-2-8　渋田川第4幹線（浸水対策）	水路　L=59m	伊勢原市	■	■				18		―

案件番号： 0000009044

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（雨水）	新設	A1-3-1　浸水シミュレーション（浸水対策）	シミュレーション業務	伊勢原市		■	■	■		30		ー
	A07-008	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	ー	A1-3-2　下水道基本計画策定	未普及解消アクションプラン策定	伊勢原市	■	■				4		ー
											小計						971		
											合計						971		

案件番号： 0000009044

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	B07-001	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-1-1　第24分区下糟屋地区（未普及対策）	汚水管§200㎜　L=4,100m	伊勢原市			■	■	■	421		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
	B07-002	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-1-4　第24分区高森・石田地区ほか（未普及対策）	汚水管§200㎜　L=300m	伊勢原市			■			55		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
	B07-003	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-11　第1分区桜台・東大竹地区ほか（未普及対策）	汚水管§200㎜　L=200m	伊勢原市			■	■		27		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
	B07-004	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-14　第2分区伊勢原・桜台地区ほか（未普及対策）	汚水管§200㎜　L=150m	伊勢原市				■	■	20		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
	B07-005	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-15　第3分区板戸地区ほか（未普及対策）	汚水管§200㎜　L=100m	伊勢原市					■	14		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	

案件番号： 0000009044

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H28	H29	H30	H31	H32	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	B07-006	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-9　第4分区田中・伊勢原地区ほか（未普及対策）	汚水管§200～500㎜　L=10,200m	伊勢原市			■	■	■	1,046		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
	B07-007	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-10　第5分区沼目・桜台地区ほか（未普及対策）	汚水管§200㎜　L=400m	伊勢原市			■			20		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
	B07-008	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	管渠（汚水）	新設	A1-2-16　第6分区串橋・神戸地区ほか（未普及対策）	汚水管§200㎜　L=200m	伊勢原市			■	■		27		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
	B07-009	下水道	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	終末処理場	新設	A1-2-35　伊勢原終末処理場（水質保全）	沈砂池ポンプ設備　機械設備・電気設備	伊勢原市			■	■		300		―
		平成２８、２９年度は通常計画で実施済　　平成３０年度以降は重点計画に移行																	
		H30重点移行																	
											小計						1,930		
											合計						1,930		

案件番号： 0000009044

交付金の執行状況

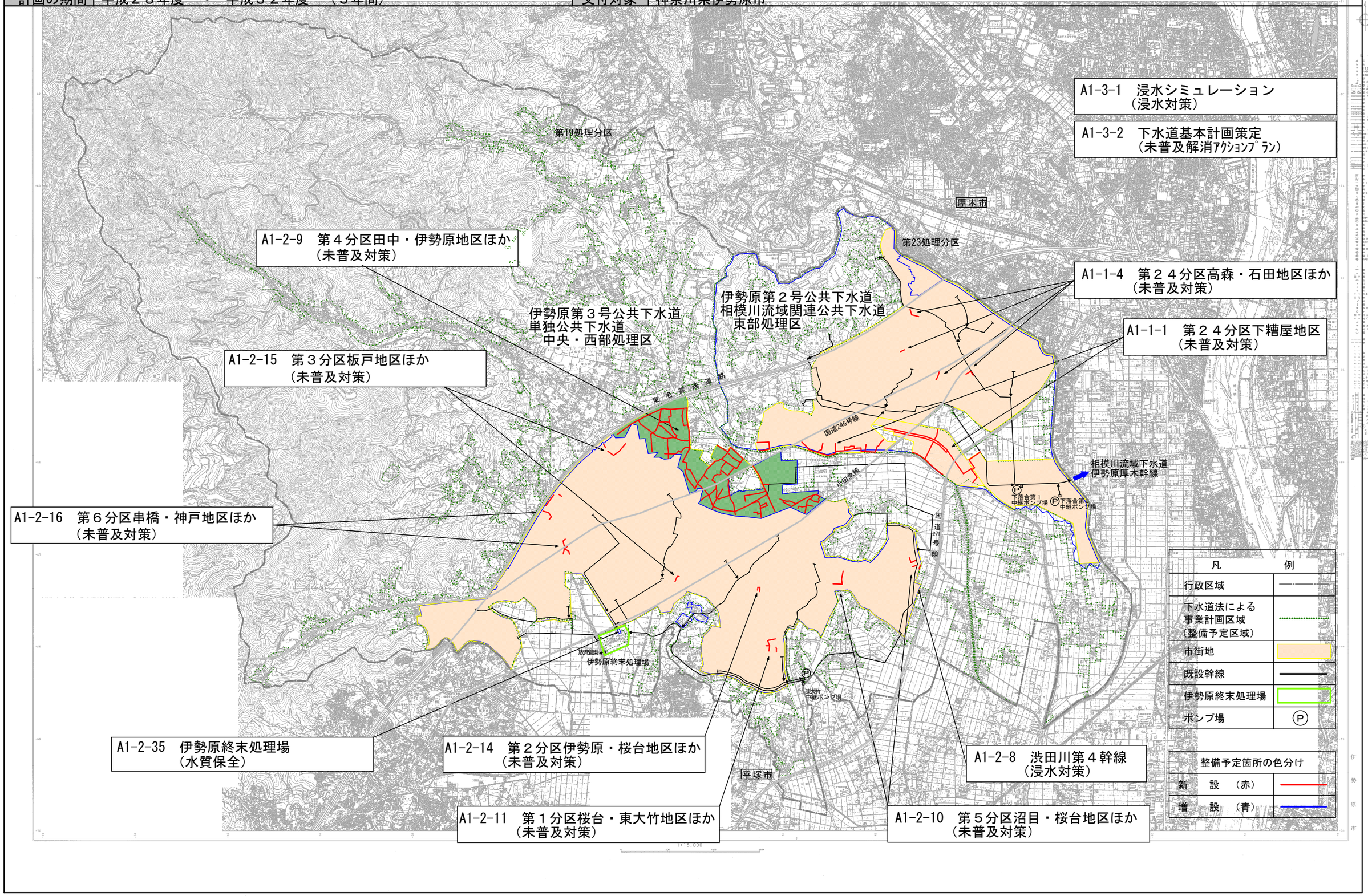
（単位：百万円）

	H28				
配分額（a）	179				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	179				
前年度からの繰越額（d）	25				
支払済額（e）	155				
翌年度繰越額（f）	49				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

案件番号： 0000009044

（参考図面）社会資本整備総合交付金

計画の名称	伊勢原市便利で暮らしやすいまちの実現		
計画の期間	平成２８年度　～　平成３２年度　（５年間）	交付対象	神奈川県伊勢原市



社会資本整備総合交付金チェックシート

（汎用タイプ）

計画の名称：伊勢原市便利で暮らしやすいまちの実現

事業主体名：神奈川県伊勢原市

	チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
Ⅱ．計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
Ⅲ．計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○